



# 称名寺

所在地：金沢区金沢町



1258年頃北条実時によって創建された金沢北条氏の菩提寺で、現在の庭園は昭和62年に修復されたもの。寺を囲む金沢三山を背景に、本堂前の阿字池(あじがいけ)とそこに架かる朱塗りの反橋・平橋、歌川広重が描いた金沢八景の一つ「称名晩鐘」とされる鐘楼が一体となった浄土式庭園は美しく、四季折々の景観が体感できる。また、赤門から仁王門までの参道も春になると桜吹雪が舞い、多くの人々を楽しませている。なお、称名寺境内は大正11年に国の史跡に指定されている。

